

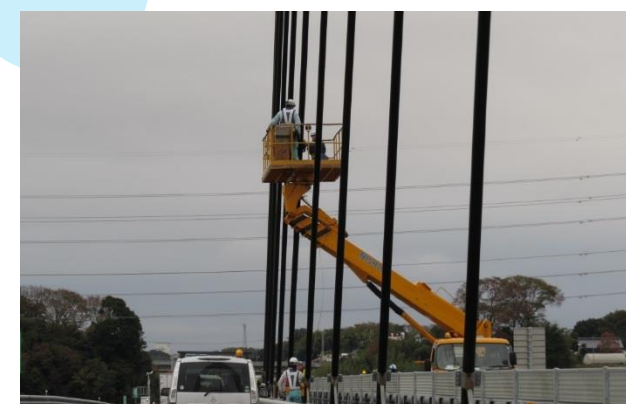
ロボットで高所の調査もらくらく実施

ロボットによる斜張橋の斜材保護管の損傷調査



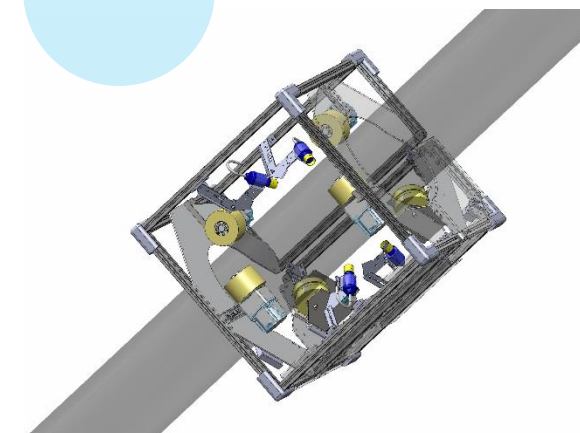
- 遠隔操作で自走するロボットが、斜張橋の生命線である斜材を囲み、損傷等を防ぐ保護管の調査を安全に効率よく実施
- 人による高所での難しい作業を大きく軽減
- 全周囲撮影で損傷の位置、形状、寸法等について精度の高い確認が可能
- 多くの場合は交通規制も不要で調査の実施が容易

without 導入前



高所作業車が届く範囲（20m程度）で近接目視による詳細点検。それ以降の範囲は、双眼鏡等による遠望目視での概略点検

with 導入後



ロボットを用いて全長を近接目視相当の詳細点検

準備



取付け



調査・点検



未来を創る現場力